

平成31年度
小樽市社会教育推進計画

平成31年3月
小樽市教育委員会

小樽市社会教育推進計画展開図

目的

心豊かに学び、ともに支え合うふるさと小樽をつくる

目標 1

生涯各期において、市民が自ら進んで学ぶことができる機会を拡充し、生涯学習社会を実現する

重点 1

生涯各期の学習活動の推進

観点

- (1) 自主的な学習意欲を高めるための情報提供と啓発
- (2) 生涯各期における学習機会の充実
- (3) 学習成果の社会への活用促進

推進方向

- (1) 生涯各期に応じた生涯学習情報の多様な媒体での提供
- (2) 多様化する学習ニーズなど、生涯各期にこたえる学習機会の提供
- (3) 市民が学習成果を自発的に地域社会や学校に生かすことができる環境づくりの推進

目標 2

文化芸術やスポーツ・レクリエーションに親しみ、明るく豊かな市民生活を実現する

重点 2

文化芸術、スポーツ・レクリエーションの推進

観点

- (1) 文化遺産の継承と文化財の保護、保存、活用の促進
- (2) 文化芸術の鑑賞機会及び発表機会の拡充
- (3) 各種文化芸術団体の支援
- (4) 地域の生活環境に即したスポーツ・レクリエーションの普及
- (5) 各種スポーツ団体の支援

推進方向

- (1) 郷土の貴重な文化遺産を後世に伝えるため、文化財の保護、保存、活用の推進
- (2) 文化芸術団体への支援と活動の推進
- (3) 文化芸術活動家の登録による活用促進
- (4) 生涯スポーツの普及・振興とスポーツ団体の育成・強化、指導者養成の推進
- (5) いつでも、だれでも参加できる総合型地域スポーツクラブの創設

目標 3

社会教育及び社会体育における学習や活動のプログラムを充実させ、より良い学びの場を実現する

重点 3

社会教育施設の利活用の推進

観点

- (1) 各施設の機能を生かした学習機会の拡充
- (2) 各施設における学習や活動のプログラムの充実
- (3) 各施設にかかわるボランティアの活動の充実

推進方向

- (1) 各施設の機能を生かし、利用者の満足度を高める企画の充実
- (2) 郷土資料の収集・調査の推進
- (3) 体験学習など学校教育との連携・支援の充実
- (4) 各施設にかかわるボランティア活動の環境づくり
- (5) 利用しやすい社会体育施設の環境づくりと有効活用の促進

目 標 1 生涯各期において、市民が自ら進んで学ぶことができる機会を拡充し、生涯学習社会を実現する

重 点 1 生涯各期の学習活動の推進

- | | |
|-----|---------------------------|
| 観 点 | (1)自主的な学習意欲を高めるための情報提供と啓発 |
| | (2)生涯各期における学習機会の充実 |
| | (3)学習成果の社会への活用促進 |

- | | |
|---------|--|
| 推 進 方 向 | (1)生涯各期に応じた生涯学習情報の多様な媒体での提供 |
| | (2)多様化する学習ニーズなど、生涯各期にこたえる学習機会の提供 |
| | (3)市民が学習成果を自発的に地域社会や学校に生かすことができる環境づくりの推進 |

主 な 取 組	社会教育委員会議の開催	社会教育行政に市民の意見を反映させるための会議の開催
	小樽市教育支援活動推進事業	地域住民がボランティアとして、小・中学校の教育活動を支援するとともに、学校・家庭・地域・行政が一体となって、地域総がかりで子どもを育てる体制整備
	放課後児童対策事業	放課後帰宅しても保護者のいない小学校1年生から6年生までの児童を対象に支援員等を配置し、児童クラブを開設する
	「成人の日」記念事業の開催	新成人を祝福するため、式典及び祝賀行事を開催する
	第47回小樽市民大学講座の開講	「現代を生きる」をメインテーマとし、市民のニーズに応えるような講師を道内外から各分野で招き、実施する（全5講座）
	生涯学習情報の提供	市民向けの生涯学習情報誌を発行し、学習意識の高揚を図るとともに参加を促す
	はつらつ講座の開講	市民の学習要望を取り入れ、広く趣味や教養等の講座を開設し、学習機会の提供に努める。（全3期38講座開講予定）
	生涯学習ボランティアリーダー登録制度	市民の生涯学習リーダーとして、登録者の増と内容の充実、積極的な活用や情報発信を図る
生涯学習プラザ運営協議会の開催	生涯学習の拠点機能を発揮できるプラザ運営を検討する会議の開催	

目 標 2 文化芸術やスポーツ・レクリエーションに親しみ、明るく豊かな市民生活を実現する

重 点 2 文化芸術、スポーツ・レクリエーションの推進

観 点	(1)文化遺産の継承と文化財の保護、保存、活用の促進
	(2)文化芸術の鑑賞機会及び発表機会の拡充
	(3)各種文化芸術団体の支援
	(4)地域の生活環境に即したスポーツ・レクリエーションの普及
	(5)各種スポーツ団体の支援

推 進 方 向	(1)郷土の貴重な文化遺産を後世に伝えるため、文化財の保護、保存、活用の推進
	(2)文化芸術団体への支援と活動の推進
	(3)文化芸術活動家の登録による活用促進
	(4)生涯スポーツの普及・振興とスポーツ団体の育成・強化、指導者養成の推進
	(5)いつでも、だれでも参加できる総合型地域スポーツクラブの創設

主 な 取 組	小樽市文化芸術審議会の開催	文化芸術活動の振興に関し、審議するための会議の開催
	アーティスト・バンク登録事業	市内で文化芸術活動をしているアーティストを登録し広く情報発信することで、活動の活発化と市民の文化芸術に関する意識の高揚と参加・鑑賞機会の拡充を図る
	小樽市文化祭の開催	第70回を迎えることを記念し、本年設立70周年を迎える「小樽市文化団体協議会」と連携して「(仮称)おたる市民芸術祭」の開催
	文化芸術による子供の育成事業 (芸術家の派遣事業)	邦楽や能楽等の芸術家を学校等へ派遣し、児童生徒の芸術家への関心を高め、優れた文化芸術を鑑賞し、講話、実技披露、実技指導を実施
	第5回文団協雪あかりジョイント事業	小樽雪あかりの路の開催に合わせ、多ジャンルの芸術のコラボレーションを企画することにより、文化活動者の育成及び芸術鑑賞機会の提供
	小樽市文化財審議会の開催	市内の文化財の保護・保存を図るための諮問機関会議の開催
	文化財保護対策事業	「重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店」の耐震補強及び改修工事のほか、市内の文化財の現状把握に努め、適切な保護・保存を図る
	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地の範囲確認調査を行い、適切な埋蔵文化財の保護・保存を図る
	小樽市民俗芸能伝承事業 (旧ふるさと教育推進事業)	本市の文化財である「松前神楽」や「高島越後踊り」、「向井流水法」などの地域の民俗芸能を保存継承するため、多くの児童生徒に体験を通じた学びの機会を提供するとともに、人材育成や伝承活動の振興を図る
	小樽市スポーツ推進審議会の開催	市内のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する会議の開催
小樽市スポーツ推進委員会の開催	スポーツの推進のため事業の実施に係る連絡調整並びにスポーツに関する指導及び助言	

主 な 取 組	市民歩こう運動	歩く機会の少ない日常生活に起因する運動不足を解消し、市民の健康増進を図る
	歩くスキー普及事業	歩くスキーの普及と市民の体力向上を目的として運営ハウスを開放するとともに、歩くスキー用具を無料貸し出しする
	第31回おたる運河ロードレース大会	小樽運河周辺をコースとして平成31年度より、コースの安全面への配慮からハーフ種目を除く種目で開催し、参加者の健康増進と相互交流を図る
	学校施設開放事業	市民の体力向上・健康維持のため、スポーツ・レクリエーションの場として、屋内運動場を曜日・時間などを指定して自主管理方式により開放
	高島小学校温水プール開放	小学校温水プールを通年開放
	市民体カテスト会の開催	自分の体力の実態を知ることにより、その後の体力づくりと維持について関心を深め、自分に適した運動を行い、健康・体力増進を図る
	第54回市民体育大会の開催	総合体育館等で開催し、各種競技のレベルアップと市民の体力向上を図る

目 標 3 社会教育及び社会体育における学習や活動のプログラムを充実させ、より良い学びの場を実現する
重 点 3 社会教育施設の利活用の推進

観 点	(1)各施設の機能を生かした学習機会の拡充
	(2)各施設における学習や活動のプログラムの充実
	(3)各施設にかかわるボランティアの活動の充実

推 進 方 向	(1)各施設の機能を生かし、利用者の満足度を高める企画の充実
	(2)郷土資料の収集・調査の推進
	(3)体験学習など学校教育との連携・支援の充実
	(4)各施設にかかわるボランティア活動の環境づくり
	(5)利用しやすい社会体育施設の環境づくりと有効活用の促進

主 な 取 組	体育施設の整備・充実	後志管内唯一の第3種公認陸上競技場である手宮公園競技場の公認検定に向け、必要な器具を整備することにより、スポーツの振興と競技力の向上を図る
	市立小樽図書館協議会の開催	望ましい図書館運営を検討する会議の開催
	視聴覚機器・教材の整備充実とA Vコーナーの活用	学校教育や社会教育における視聴覚教育の向上に資するため、幅広く機器・教材を収集し、その整備・充実を図る また、新たに設置されたA Vコーナーを活用し、利用者の生涯学習支援を図る
	図書館サービスの積極的推進	インターネットによる蔵書検索や予約など、新たに導入した図書館システムを活用しサービスの充実を図る また、レファレンス・サービスやリクエスト・サービスの充実を図る
	図書館の市内全域サービスの推進	移動図書館「わくわくブック号」を活用し、市内全域における図書館サービスの充実を図る
	読書啓発と図書館利用の促進	各種行事の実施を通して、読書啓発と図書館利用の促進を図る（第73回読書週間行事、点字図書館資料貸出事業、小樽市立病院支援事業、第6回小樽まちかど再発見）
	子ども読書活動推進事業	全ての子どもが読書に親しみ、読書習慣を身に付けられるよう、読書に親しむ機会の提供や地域の読書環境の整備を図る（スクール・ライブラリー便、第3回としょかん発おたるこども読書の日、たるびよタイム、たるぼとクラブ）
	博物館協議会の開催	望ましい博物館の運営を協議する会議の開催
	博物館の収集・調査研究事業	小樽市内及び周辺での歴史・自然史資料を収集・整理し、有効活用に向けて調査研究を継続的に実施し、博物館収蔵資料の活用を円滑にするために、保存環境の充実を図る
	博物館の企画展の開催	「石のまち小樽の軌跡」、「星のコレクション～北鉄路の記録～」、「畑めいの世界・プラモデルが描く小宇宙」、「小樽二銘酒有之候」

主 な 取 組	博物館ボランティア活動支援事業	展示解説、環境保全、その他専門分野のサポートなど幅広い分野で市民ボランティア活動の支援を図る
	蒸気機関車アイアンホース動態展示事業	転車台など重要文化財「旧手宮鉄道施設」を活用し、蒸気機関車の乗車体験を行い、保存活用の促進を図る
	市立小樽文学館協議会の開催	文学館の望ましい運営を協議し施設運営の改善を図るための会議の開催
	文学館の特別展・企画展の開催	「没後50年 伊藤整全資料展」、「ふしぎな少年の肖像－シナリオライター・石山透とマンガ家手塚治虫」、「石原慎太郎十代のエスキース展」
	文学館の教育普及事業	外部・内部の講師による文学講座の実施
	市立小樽美術館協議会の開催	美術館の望ましい運営を協議し、改善を図るための会議の開催
	美術館の特別展・企画展の開催	「鈴木悟郎と新鋭作家展（仮）」、「北海道の緑－佐藤進・佐藤道雄と一水会の画家たち（仮）」、「小樽美術家の現在・風土（仮）」、「受贈記念・工藤三郎と滞欧画家たち（仮）」
	美術館の資料整備	本市ゆかりの作家の美術資料の充実を図る